

1 実施方針

1.1 目的

この意見聴取会は、神戸港六甲東水路の-16m浚渫作業の進捗に伴う一部暫定供用について、当該暫定供用水路（以下「暫定供用水路」という。）を利用する喫水の深いコンテナ船の同水路航行時の航行安全対策をとりまとめるとともに、暫定供用水路の利用に伴う六甲アイランド地区航路・泊地（-16m）等浚渫工事中の六甲東水路の航行方法の一部変更について検討することを目的とする。

1.2 実施方法

1.2.1 意見聴取会の実施

学識者、海事関係者及び関係官公庁職員による意見聴取会を実施する。

1.2.2 意見聴取会の構成

意見聴取会の構成は、次のとおりとする（敬称略、順不同）。

学 識 者	鈴木 三郎	神戸大学名誉教授
海事関係者	堀 眞琴	大阪湾水先区水先人会会長
〃	今西 邦彦	(一社)日本船長協会技術顧問
〃	堤 義晴	日本郵船(株)関西支店支店長代理
〃	國友 雄二	(株)商船三井海上安全部部长代理
〃	松島 豊	川崎汽船(株)関西支店副支店長
〃	加藤 琢二	神戸旅客船協会会長
関係官公庁	犬藤 学	第五管区海上保安本部交通部長
〃	徳永 裕之	神戸海上保安部長
〃	佐藤 敬	近畿地方整備局神戸港湾事務所長
〃	田中 誠夫	神戸市みなと総局技術部長

計 11 名

委 託 者 国土交通省 近畿地方整備局

事 務 局 (公社)神戸海難防止研究会

1.3 検討内容

- (1) 暫定供用水路を示すための標識について
- (2) 暫定供用水路を利用するコンテナ船の航行安全対策について
- (3) 暫定供用水路の利用に伴う浚渫等工事中の六甲東水路の航行方法の一部変更について

1.4 実施条件

- (1) 平成 28 年 3 月
- (2) 意見聴取会の回数
原則として意見聴取会 1 回とする。
なお、意見聴取会構成員による打合せ会を意見聴取会の前後に各 1 回行うものとする。
- (3) ビジュアル式操船シミュレータ実験
船舶航行の安全性の検証は、意見聴取会においてビジュアル式操船シミュレータ実験を実施して行うものとする。
- (4) 意見聴取会の実施状況
打合せ会（第 1 回）
日時 平成 28 年 3 月 9 日 午後 3 時から午後 5 時まで
場所 (公社)神戸海難防止研究会会議室
意見聴取会・ビジュアル式操船シミュレータ実験
日時 平成 28 年 3 月 14 日 午前 10 時から午後 4 時 30 分まで
場所 神戸大学シミュレーションセンター（神戸市深江）
打合せ会（第 2 回）
日時 平成 28 年 3 月 24 日 午後 1 時 30 分から午後 4 時まで
場所 商船三井ビル 4 階会議室

1.5 意見聴取会等における検討事項

1.5.1 打合せ会（第 1 回）

- (1) 実施方針
- (2) 暫定供用計画及び水域利用状況
- (3) ビジュアル式操船シミュレータ実験等シミュレーションの実施方案

1.5.2 意見聴取会・ビジュアル式操船シミュレータ実験

- (1) ビジュアル式操船シミュレータ実験の実施

1.5.3 打合せ会（第 2 回）

- (1) ビジュアル式操船シミュレータ実験結果の評価
- (2) 暫定供用水路を示すための標識の位置等
- (3) 暫定供用水路を利用するコンテナ船の航行安全対策
- (4) 暫定供用水路の利用に伴う浚渫等工事中の六甲東水路の航行方法の一部変更